

重点政策 1

信州に根ざし世界に通じる人材の育成

信州ならではの教育を通じて、信州に根ざした確かなアイデンティティと世界に通じる広い視野と資質・能力を備えた子どもたちを、幼保小中高を通じた確かな「学び」で育てます。

取組の方向性

- 学び続ける信州人の基盤となる幼児教育の充実・強化
 - 長野県における幼児教育の目指す姿を提示
 - 幼児教育支援センター(仮)の設置
- 中山間地域の特性とテクノロジーを活用した新しい中山間地域の「学び」の姿を創造
 - 中山間地リーディングスクールの指定
 - 特色ある学びを実践する授業スタイルの開発
- 信州創生を牽引する「学びの改革（高校フロンランナー改革）」の推進
 - 信州創生を担う資質・能力を育成する学びの推進と再編整備を通じた魅力的な学びの場づくり
 - 国際バカロレア認定校の設置検討
 - SGH(スーパーグローバルハイスクール)の後継となるモデル校の指定
- 五感を磨き主体性を育む、信州の特性を生かした自然教育・野外教育の推進
 - 信州の自然教育、野外教育をリードする研究組織を設置
 - 大学・団体等との連携による教育プログラムの開発・普及・検証、指導者育成、プログラム実施校等への支援
- 信州発スクールイノベーションの推進
 - これからの時代を生きる力、次代を切り拓く力の育成に向けた授業改革
 - 子どもと向き合う時間を確保する教員の働き方改革
 - 情報活用能力を育むICT環境の整備
 - 伸ばすべき力を伸ばす効果的な学力向上施策の展開
- 地域と共に学びを深める取組の推進
 - 信州型コミュニティスクールの更なる深化
 - 信州学の推進

重点政策 2

全ての子どもたちが良質で多様な学びを享受

多様なニーズをもった子どもたちが、希望を失わず成長し、共に活躍できる社会を実現するため、多様性を認め、その成長過程に対応できる学校づくりと学びの場を充実します。

取組の方向性

- 「多様性を包みこむ学校」への進化！
 - 多様性を認め、活かす教育の実現のための学校体制の整備
 - 専門家を交えたチーム支援体制を構築し、発達障がいのある児童生徒など、多様なニーズがある子どもたちを支援し、共に学び合える教育を実践
- 学びのセーフティネットの構築
 - 子どもたちの居場所と学びを支える学校でも家庭でもない第3の居場所(サードプレイス)の充実
 - 外国籍児童生徒の「学びの場」の充実
 - 子どもの貧困対策
 - 自殺対策の推進

第3次教育振興基本計画 重点政策たたき台 (2/2)

重点政策3

「共に学び合い、共に価値を創る」学びの環境づくり

時代の変化が進む中でますます必要となる県民の自治意識や多様な主体と協働して課題解決する地域の力を引き出すため、「学び」の基盤のリデザイン（機能の最適化）を行い、子どもから大人までが共に創造的な学びに取り組む環境づくりを進めます。

取組の方向性

- 多様な世代の自治力・協働力を磨く学びの基盤の再構築
 - 学びを生み出す「場」の再構築
 - 学びを導く「人」の養成
 - 学びを支える「情報基盤」の整備
 - 学びの「機会」の提供（専門領域の強みを生かし、課題解決型のワークショップ、プログラムを実施）
- 未来の信州を担う世代の自治力・協働力の根幹を形作る「学び」の仕組みの推進
- 自治力・協働力を生み出す、学び合いの循環の推進

重点政策4

豊かな暮らしと地域に活力を与えるスポーツの振興

国民体育大会・全国障がい者スポーツ大会開催を見据えて、スポーツが暮らしの中に根付く環境の整備や地域の活性化など、「スポーツの力による元気な長野県」を目指します。

取組の方向性

- 国体・全スポ開催理念の実現に向けた取組の推進
 - 国体・全スポ開催後を見据えた「スポーツ財産」の創造
 - 国体・全スポで長野県選手が活躍するためのサポート体制整備
 - 競技開催地の魅力発信による地域振興
- 子どもの運動・スポーツ機会の充実
 - 運動好きを増やす学校体育の充実
 - 運動部活動のあり方研究
- 県立武道館を核とした武道振興
 - 県立武道館を活用した武道振興
 - 県立武道館の多角的利用促進